

中国を知る講演会

<演題> — マルクス経済学者の語る —

今の中 国をどうみるか

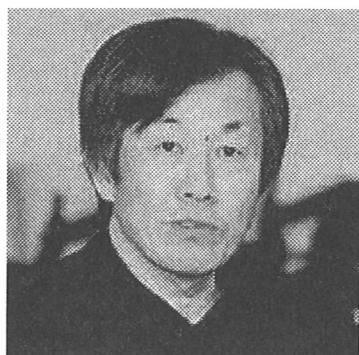
「中国脅威論」を前にして

講 師 大 西 広 先 生 (慶應義塾大学教授)

北朝鮮や中国の「脅威」を日本政府が煽り立て、コントロールされたマスコミの一方的な報道によって、多くの国民は、「偽ニュース」すら信じ込まれ、間違ったイメージを持っています。そこで、(1) 南沙諸島をはじめとする領土問題の歴史的経過のとらえ方。

(2) 社会主義市場経済の導入による現在の中国社会の実態。を中心に、「内政不干渉」を原則とした人民外交の内容と現在の外交のあり方、民族問題などについて話していただこう予定です。中国にもたびたび足を運んでいる、中国問題の第一線の専門家から学び、出来るだけ正確な理解を得るために、講演会を開催します。

「疑問」のある方、不安に感じている方もぜひご参加ください。「知は力なり」です。



(プロフィール)

1956年 京都生まれ。

京都大学経済学部、大学院を卒業後、京都大学教授を経て2012年から慶應義塾大学経済学部教授。講義科目は「マルクス経済学」。京都大学名誉教授。

現在、北東アジア学会会長、World Association for Political Economy副会長、基礎経済科学研究所副理事長。日中友好協会副理事長。

日 時：2017年6月23日（金）18時00分～20時00分

場 所：岡西公民館 2階会議室

〒700-0054 岡山市北区下伊福西町1-48 TEL 086-253-7581

参加費 資料代 300円

主 催・日本中国友好協会 岡山支部 共 催 日本中国友好協会 倉敷支部

協 費・岡山県アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

問い合わせ 電話 090-8240-2001（小林） メール rizhong86@hotmail.co.jp